

みずほCustomer Desk Report 2024/10/07号(As of 2024/10/04)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	146.74
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	146.86	1.1036	162.11	1.3129	0.6850
SYD-NY High	149.01	1.1039	163.34	1.3174	0.6852
SYD-NY Low	145.93	1.0952	161.09	1.3070	0.6786
NY 5:00 PM	148.64	1.0976	163.21	1.3123	0.6793
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	42,352.75	341.16	日本2年債	0.3600%	0.0000%
NASDAQ	18,137.85	219.37	日本10年債	0.8800%	0.0600%
S&P	5,751.07	51.13	米国2年債	3.9228%	0.2195%
日経平均	38,635.62	83.56	米国5年債	3.8021%	0.1753%
TOPIX	2,694.07	10.36	米国10年債	3.9682%	0.1233%
シカゴ日経先物	39,785.00	975.00	独10年債	2.2105%	0.0750%
ロンドンFT	8,280.63	▲ 1.89	英10年債	4.1290%	0.1135%
DAX	19,120.93	105.52	豪10年債	4.0520%	0.0550%
ハンセン指数	22,736.87	623.36	USDJPY 1M Vol	13.11%	0.73%
上海総合	-	-	USDJPY 3M Vol	11.73%	▲0.34%
NY金	2,667.80	▲ 11.40	USDJPY 6M Vol	11.06%	▲0.09%
WTI	74.38	0.67	USDJPY 1M 25RR	▲0.94%	Yen Call Over
CRB指数	291.65	0.50	EURJPY 3M Vol	10.79%	▲0.24%
ドルインデックス	102.52	0.53	EURJPY 6M Vol	10.38%	▲0.09%

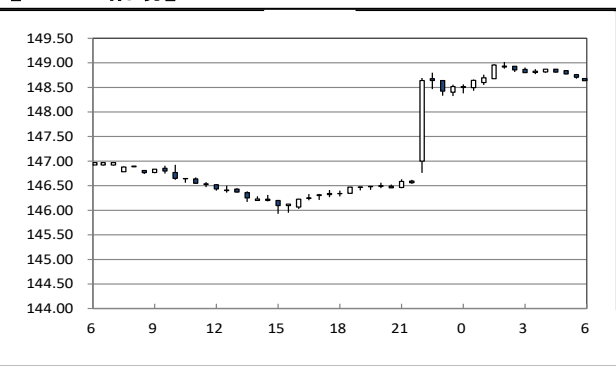
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月4日	15:45	仏 鉱工業生産(前月比/前年比)	8月 1.4%/0.5%	0.3%/-2.0%
	15:45	仏 製造業生産(前月比/前年比)	8月 1.6%/0.3%	-
	21:30	米 非農業部門雇用者数変化	9月 254k	150k
	21:30	米 失業率	9月 4.1%	4.2%
	21:30	米 平均時給(前月比/前年比)	9月 0.4%/4.0%	0.3%/3.8%
	22:00	米 ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	「政策金利の引き下げが適切になった。」	

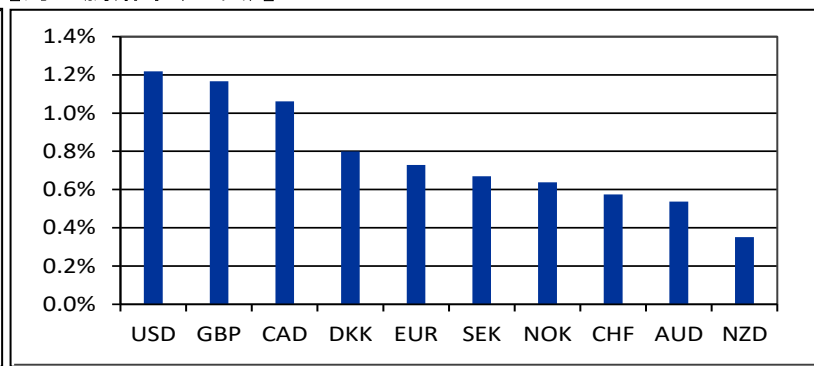
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月7日	14:00	日 景気一致指数・速報	8月 113.6	117.2
	15:00	独 製造業受注(前月比)	8月 -2.0%	2.9%
	16:45	欧 レーン・カナダ中銀副総裁 講演	-	-
	18:00	欧 小売売上高(前月比)	8月 0.002	0.001
	02:00	米 ボウマンECB理事 講演	-	-
	02:50	米 カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-
	07:00	米 ボスティック・アトランタ連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	148.50-150.00	1.0900-1.103	162.50-164.50

【マーケット・インプレッション】

先週末のドル円は水準を切り上げる展開。米国時間に発表された米9月雇用統計の結果は市場予想を上振れドル買い優勢となり一時149.01まで上昇。その後は148円台後半まで値を戻しクローズ。
本日のドル円は底堅い展開を予想。先週末発表された米9月雇用統計の結果は市場予想を上回り、米雇用情勢の底堅さを示す結果となった。利下げペース後退の思惑から米金利は高値圏を維持し、引き続きドル買い優勢の展開となる可能性が高そうだ。なお、本日は重要な経済指標の発表は予定されていないが、複数のFed高官の発言機会があり、強い雇用統計の結果を受けて今後の利下げパスについて発言があるか注目したい。

東京	東京時間のドル円は146.86レベルでオープン。石破首相が「追加利上げをする環境にあるとは考えていない」という自身の先日の発言に対して、植田日銀総裁と同じ意向であることを示した。これを材料に円金利の上昇と共にドル円は下落した。米雇用統計を控え押し目買いの動きも少なく、146.13レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、146.13レベルでオープン。米雇用統計を控える中、やや円安気味の推移。146.60レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3140レベルでオープン。英中銀エコノミストが漸次的な利下げを支持するコメントを朝方だしややポンドに買い戻し。1.3170レベルでNYに渡った。EUが中国産EVへの関税引き上げを決定したとのヘッドラインには反応薄だった。
ニューヨーク	海外市場のドル円は146円台後半でスタート。注目の米雇用統計の発表を控え、ポジション調整の動きから、145.93まで一時下落。その後は売り一巡となった事や、米金利がやや上昇する展開を受け反発し、146.60レベルでNYオープン。朝方に発表された米9月雇用統計で非農業部門雇用者数が大幅に予想を上回った他、失業率も予想より良好だった結果を受け、米利下げペース鈍化の思惑から、米金利が大幅上昇する展開に追随し、148.80付近まで上伸。午後ドル買いの流れが続き、一時149円台を突破し、149.01まで上値を伸ばす。その後は買い一巡となり、小幅反落し、148.64レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.10台前半でスタート。米雇用統計の発表を控え、1.1030付近を挟んだ狭いレンジ推移が続き、1.1032レベルでNYオープン。朝方に発表された予想を大幅に上回った米9月雇用統計の内容を受け、ドル買い地合いが重しとなり、1.0960付近まで急落。午後ドル買いの流れが強まる展開を受け、1.0952まで続落。その後は下げ渋り、1.0970付近まで戻し、1.0976レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。